

助産学演習

単位数：2単位

○橋本 美幸：臨床看護学講座准教授
松浦 志保：臨床看護学講座講師

1. 科目の教育方針

生涯発達看護学分野の看護・保健・医療・福祉の研究論文のクリティークを行い、女性や家族に関する健康問題や課題、解決に向けた看護実践を見出すためのプロセスを学ぶ。研究テーマとそれに適した研究デザイン、研究計画を検討し、課題研究へと連動させる。

2. 教育目標

- 1) 自己の関心領域の研究の現状と問題を多面的に捉え、自らが取り組むべき課題を的確に捉えることができる。
- 2) 看護援助に関する課題に研究的視点で取り組み、問題解決のための研究的アプローチを修得する。
- 3) 文献の批判的吟味ができる。

3. 教育の方法、進め方、評価等

【方法と進め方】

- 1) 討論、プレゼンテーションとディスカッションを基本的な学習スタイルとして、進める。
- 2) 修士論文のテーマに関連した分野を中心に検討していく。

【評価】

討論への参加状況、発表、レポートを総合的に評価する。

4. 使用テキスト、参考文献等

テキストは特に指定せず、参考文献等を適宜紹介する。

5. 教育内容

回	内 容	講師
1~5	リサーチ・クエッションの明確化と文献検討	橋本・松浦
5~15	研究テーマの明確化にむけた文献検討	橋本・松浦
16	研究背景について文献を整理した結果発表	橋本・松浦
17~21	課題研究計画書作成の検討	橋本・松浦
22	研究の文献的背景について整理した結果を発表	橋本・松浦
23~ 27	調査方法、分析法、調査内容の検討	橋本・松浦
28~30	看護研究倫理委員会申請の準備	橋本・松浦